

「まちあかり」



玄関先にローソク、ランプ、電飾
などを灯しませんか

平成14年12月に全世帯と中学・高校生を対象に実施した環境アンケートの中で、町民の嫌いな場所トップ3に海岸と福寿川、街並みがありました。

街並みの嫌いな理由は、統一性がなく緑や花が少ない、閑散としていて「さみしい」というものです。羽幌地区環境計画町民会議では、嫌いな街並みを少しでも賑わいと潤いのあるものにと、春から秋は花マップをつくり街角を花で飾っている人たちを紹介しました。冬は街角に「あかり」を灯したいと考えています。

毎週土曜日の午後6時から午後9時までの3時間、玄関先にローソク、ランプ、電飾などを灯しませんか。道行く人にちょっとだけほっとする「あたたかさ」と「ともしび」をわけてあげませんか。

面倒という方は、外灯や玄関の明かりをつけるだけでもいいです。もっと面倒という方は道路側の窓のカーテンをその時間帯だけ開けてみてはどうですか。

そして、ゆっくり街並みを見て歩いてはどうですか。きつと今までに見たことのない、新しい羽幌の風景が見えるかもしれません。いっしょに新しい街並みをつくりませんか。また、たまには部屋の照明とテレビを消して、ゆっくりローソクの明かりですごしませんか。そんなスローライフを提案していきたいと思えます。

ローソクやランプなどであかりを灯すときには、周囲に燃える物などがないかを確認して火の用心に十分気をつけながら行ってください。



リサイクル・キャンドルの作り方

リサイクル・キャンドルは、使用済みの天ぷら油で作ります。

●材料

使用済み天ぷら油、市販の廃油処理剤 固めるテンプレート、綿糸 芯の太さで炎の大きさが決まりますが、料理で使うタコ糸程度でよいです。ゼムクリップ、割り箸（割っていないもの）、小さい空き缶などの容器。

●作り方

- ① 芯になる綿糸の端にゼムクリップをつける。(クリップは芯がまっすぐ入るように重石になります)
- ② 空き缶の中にゼムクリップの付いた綿糸をたらし、割り箸の真中で挟み、芯の長さを決め、切る。
- ③ 使用済みの天ぷら油に廃油処理剤を入れ80度まで熱しながら溶かし、空き缶などの容器に注ぐ。
- ④ 容器の油の中心にクリップ付きの芯を入れ、割り箸の中心で挟み固定する。
- ⑤ そのまま40度以下に冷めると固まり始めます。
- ⑥ 芯の長さを2cmぐらい残し切る。

リサイクル・キャンドルは屋外での使用をお勧めします。室内で使用すると天ぷらやフライの匂いが少しします。火災に十分注意しながらご使用ください。
屋外で使用する場合、風で炎が消えるので、アイスキャンドルやスノーランタンを作り、その中で使用するとてもおすすめですよ。



アイスクャンドルの作り方 その1 (バケツサイズ)

●材料/バケツ、水

- ① 冷え込む夜にバケツに水を8割程度入れ、屋外に置き、凍らせます。
- ② 一晩凍らせて、バケツに1〜2cmほどの氷が張ったら、バケツをひっくり返してまだ凍っていない内部の水を捨てます。

氷がバケツから出ない場合は、バケツを横にしてお湯をまわりにかけると簡単に出すことができます。
これでアイスクャンドル氷のランプシェードのできあがりです。



アイスクャンドルの作り方 その2 (牛乳パックサイズ)

●材料/牛乳パック、250mlの空き缶、輪ゴム2本、はさみ、水、お湯

- ① 牛乳パックに空き缶のリングプルを上に入れて入れます。
- ② 空き缶より1cm短く牛乳パックを切ります。

③ 空き缶を牛乳パックの中心に置き輪ゴムを十字にかけ、牛乳パックの中

に水を入れ凍らせる。

- ④ 凍ったら空き缶の中にぬるめのお湯を入れると、缶だけが抜けます。
- ⑤ 牛乳パックをはさみで切り、氷を取り出し、できあがりです。

に水を入れ凍らせる。



スノーランタンの作り方 その1

●材料/雪、スコップ、空き缶、割り箸

- ① かく締まった30cm四方の雪の塊をスコップで掘り出す。
- ② 空き缶を雪の中心に挿す。空き缶から2・3cmほど

雪を残しスコップで雪を六角形や八角形などに削る。



- ③ 削った雪の塊から、空き缶を引き抜くと雪の塊に空き缶の大きさの穴が空きます。
- ④ 割り箸で横に何箇所か穴をあけます。これでスノーランタンのできあがり。上からローソクを入れるとぼんやり明かりが雪を透して見えます。横の穴からは、直接ローソクの炎が光のアクセントとして見えます。

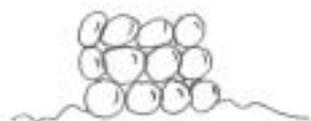


スノーランタンの作り方 その2

●材料/雪

- ① やわらかい雪を手で固めて、雪玉を作ります。
- ② 雪玉を直径20cmぐらいの円形に並べ、雪玉と雪玉の間に小さな隙間を作りながら30cmほど積み上げます。

これで完成です。中にリサイクル・キャンダルを入れ、あかりを灯しましょう。



わからないことは環境計画町民会議事務局へお問合せください。

環境計画町民会議では、会議の中から出てきた環境を良くする運動を、町民の皆さんと一緒に、「自分のできるところから、できる時からすこしづつ始めて行きたい」と思います。

皆さんも、今からでも一人からでも出来ます。ちょっとだけ自分のまわりの環境に目を向けてみませんか。それが未来の子どもたちへ、素敵な環境を残していけるカギだと思います。

▶環境計画町民会議へのご意見をお待ちしています。事務局(農林水産課自然環境係)へご連絡ください。

☎ 2-1211(内線 347) E-メール nousui@town.haboro.hokkaido.jp